



1 単元名 表現運動 「大変だあ〜！」

2 単元について

(1) 教材の魅力と特性

- 自己の心身を解き放して、リズムやイメージの世界に没入してなりきって踊ることが楽しい運動である。
- 互いのよさを生かし合って仲間と交流して踊る楽しさや喜びを味わうことができる運動である。
- 身近な生活などから題材を選んで表したいイメージや思いを表現するのが楽しい運動である。
- 自由に動きを工夫して楽しむ独創的な学習で進められるのが特徴の運動である。

(2) 児童の実態

①意識調査 6月8日調査

	好き・きれい	
5	とても好きである。	
4	好きである。	
3	どちらでもない。	
2	きれいである。	
1	とてもきれいである。	

男子 ■名, 女子 ■名 計 ■名

- (好きな理由)
- ・おもしろそうだから。
- (どちらでもない理由)
- ・どんなものか想像がつかないから。
- (きれいな理由)
- ・体育が苦手だから。
  - ・恥ずかしいから。

「表現運動」と聞いて、何を想像するか。

- ・ジェスチャーゲームの激しい感じ
- ・動物になりきったり、その真似をする。
- ・何かを表現する。

(3) 実態の考察

本学級の児童は、外で体を動かすよりも、室内で過ごすことが好きな子が多い。しかし、5月までは学級の大半がバスケット部に所属していたことで、体を動かすことを楽しいと感じる機会に恵まれていた。男女の仲は良い。日頃から男女の関わりを意識した声をかけることにより、少しずつ男女での活動が増えてきたように思える。学習では、円形コミュニケーションや体ほぐしの活動に男女の関わり合いを入れ、恥ずかしがらずに学習に取り組む姿勢を身に付けさせたい。また、表現運動では自分の思いをしっかりと表現できるよう指導していきたい。この単元を通して、どの場面でも自分の思いを伝えたり表現したりできるクラス作りを目指したい。

本学級の児童は、今までに低学年ではリズムダンス、中学年ではエイサーと、運動会のダンスを経験してきた。そのことから、創作して動くことへの苦手意識がある。よって、「これを表現してみよう」と言っても固まってしまうことが予想される。運動が苦手と感じている児童も多いことから、消極的になることも考えられる。しかし、表現運動として体育の授業で扱うのは全員初めてであることから、どの児童もスタートラインは同じである。「自分は運動が苦手だから」と思わずに、自ら進んで挑戦できるよう指導していきたい。また、本学級の中には、生活の態度や発言で浮いてしまう児童がいる。その児童は、発想や感受性は豊かなことから、表現運動を通して輝けるようにしたい。どの児童も認め合い、協力し合いながら学習を進めたいと考えている。

これらを踏まえ、学習のステップIでは、新聞紙を使って、体をねじる・曲げる・限界まで伸ばす・止まるといった多様な動きを学ばせ、なりきる楽しさと指先の一本まで神経を尖らせ表現する面白さを十分に味わわせたい。そして、ペアやグループの人のよい動きを見付ける、(やってみる)真似る、自分の良さをすることで動きのレパートリーを増やし、最後の発表ではテーマに合う動きを選ぶことで、思考・判断に迫りたい。

### 3 観点別の単元の目標

(運動への関心・意欲・態度)

表現運動に進んで取り組むことができる。

約束を守り、友達と助け合って練習や発表、交流することができる。

活動の安全の場に気を配ることができる。

(運動についての思考・判断)

自分やグループの課題解決に向けて、練習や発表の仕方を工夫することができる。

自分やグループの持ち味を知り、練習や発表会で自分やグループの持ち味を生かす動きをつくることができる。

(運動の技能)

いろいろな題材から表したいイメージをとらえることができる。

即興的な表現や簡単なひとまとまりの表現で踊ることができる。

## 「思考、判断力を高めるための課題・場面設定」



具体的な課題・場面設定の構想

<p>《基礎感覚学習》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○リズムよく、表情豊かに活動している個人やペアを紹介し、良い動きについて知る。</li> <li>○ダイナミックな動きや独特の表現をしている児童を紹介し、変化やそのよさに気付く。</li> </ul>	<p>《基礎を高める学習》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○毎時間、キーワードを提示したり、動きを例示したりして、それらを選びながら表現活動を進める。</li> <li>○グループの友達や他のグループのよい動きを見付ける。</li> </ul>	<p>《挑戦学習》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○それぞれのグループのテーマに合わせた表現を発表し合い、互いのよさに気付く。</li> </ul>
---	--	--

### 4 単元の観点別評価規準

	運動への 関心・意欲・態度	運動についての 思考・判断	運動の技能
内容のまとめり (領域) ごとの評価規準	表現運動の喜びや楽しさに触れることができるよう、進んで取り組むとともに、互いのよさを認め合い助け合って練習や発表をしようとしたり、運動する場の安全に気を配ろうとしたりしている。	自分やグループの課題の解決を目指して、練習発表の仕方を工夫している。	表現やフォークダンスについて、表したい感じを表現したり踊りの特徴を捉えたりして踊るための動きを身に付けている。
学習に即した 単元の評価規準	①約束やマナーを守り、場の安全に気を配って活動しようとしている。 ②友達と協力して表現運動に進んで取り組もうとしている。	①友達のよい動きを見付ける。 ②自分やグループの題材に応じたよりよい動きを選ぶ。 ③自分やグループの課題解決に向けて、練習や発表の仕方を工夫している。	①いろいろな動きの要素を入れながら、即興的な表現をすることができる。 ②表したいイメージを捉え、簡単なひとまとまりの表現をすることができる。

5 単元計画

時配	ステップⅠ	ステップⅡ		ステップⅢ		ステップⅣ
	1	2	3 (本時)	4	5	6
5 10 15 30 40 45	意識調査 実態把握  学習の進め方 約束事の確認  基礎感覚学習 ・リズム太鼓でグルーピング ・円形コミュニケーション (曲に合わせてストレッチ) ・勇気100% (ペアで踊る) ・新聞紙になりきり、体を動かす。	<b>基礎感覚学習</b> ・円形コミュニケーション ・リズム太鼓でペア作り→勇気100%→今日のナイスペア (ナイスペアを子供が選ぶ) ・リズム太鼓を使ってステップⅡの動きの復習  <b>基礎を高める学習</b> 「走る」－「止まる」でひとまとまりの動きをする。 ・なりきる ・ペアでミラーリング ・よい動きを発表する。		<b>基礎を高める学習Ⅱ</b> 表現をデフォルメし、自分のレパートリーを増やす。 ・今までの動きをいくつか取り上げ、デフォルメする。その効果に気付く。  <b>挑戦学習</b> ・テーマにそって、ひとまとまりの動きをつくろう！  テーマ 「大変だ！」 グループごとに「大変だ！」のテーマに沿い、ひとまとまりの動きをつくる。		<b>発表会</b> ・グループごとに発表をしよう。  ・それぞれよかった所を発表しよう。  ・学習のまとめをする。
振り返り・本時のまとめ・学習カードの記入・次時への見通し・片付け						

6 単元計画と評価計画

	時配	本時の主なねらい <input type="text"/> 思考・判断力を高めるための課題・場面設定 (●) と学習内容 (○)	学習に即した評価規準 (評価方法)		
			関心・態度・意欲	思考・判断	技能
ステップⅠ	1	<b>約束を守り、安全に運動する。</b> ●基礎感覚学習 (リズム太鼓でのグルーピング、円形コミュニケーションや勇気100%のダンスなど) の内容を知る。 ○意識調査、実態調査を行う。 ○学習の見通しをもつ。 ○リズム太鼓や音楽に合わせて体全体を使って動きを表現する。 ○新聞紙になりきって表現をする。 ○学習カードの使い方を知る。振り返りをする。	① (観察)		
ステップⅡ	2	●友達のよい動きを見付ける。 ○基礎感覚学習を行う。 ○「走る」－「止まる」の動きをし、メリハリを付けて表現する。 ・スポーツの一場面…「明日の新聞の一面！」でポーズ ・新幹線や車、ジェットコースター ・泥棒が忍び込むシーン ○「走る」－「止まる」でひとまとまりの動きをつくる。 ○ペアでミラーの動きをする。 ○友達のよい動きを紹介する。 ○学習カードで振り返りをする。		① (観察・学習カード)	

	3 (本時)	<p>●自分やグループの題材に応じたよりよい動きを選ぶ。</p> <p>○基礎感覚学習を行う。</p> <p>○「集まる」－「飛び散る」の動きをし、集団の変化を楽しみながら表現する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・グループで、「集まる」－「飛び散る」の動きをやってみる。</li> <li>・ぎゅっと「集まる」、もっと「飛び散る」動きをする。</li> </ul> <p>○自分たちでイメージした「集まる」－「飛び散る」の中からテーマを選び、ひとまとまりの動きをつくる。</p> <p>○兄弟グループで見合い、感想を発表する。</p>		② (観察・学習カード)	
ステップⅢ	4	<p>いろいろな動きの要素を入れながら、即興的な表現をすることができる。</p> <p>○基礎感覚学習を行う。（「走る」－「止まる」、「集まる」－「とびちる」の要素も入れる）</p> <p>○デフォルメを知る。</p> <p>○けんかのシーンをデフォルメし、速さの変化を付けて表現する。</p> <p>○今まで学習したテーマから自分の班のテーマを決め、即興的な表現をする。</p>			① (観察)
	5	<p>●自分やグループの課題解決に向けて、練習や発表の仕方を工夫する。</p> <p>○「集まる」－「とびちる」の表現をデフォルメし、表現技法を理解する。</p> <p>○自分のグループのテーマに向けて、練習をする。</p> <p>○兄弟グループで見合い、アドバイスをし合う。</p>		③ (観察・学習カード)	
ステップⅣ	6	<p>表したいイメージを、ひとまとまりの動きで表現する。</p> <p>友達と協力し、進んで表現運動に取り組む。</p> <p>●テーマに合ったよりよい動きを知る。</p> <p>○恥ずかしがらずに、限界まで表現する。</p> <p>○良い動きを見付け、賞賛する。</p> <p>○学習のまとめをする。</p>	② (観察)		② (観察)

## 7 本時の指導 (3/6)


### (1) 目標


- 関心・意欲・態度・・・ ・男女や、グループで互いのよさを認め合ったり、助け合ったりしようとする。
- 思考・判断・・・ ・自分やグループの題材に応じたよりよい動きを選ぶ。
- 技能・・・ ・「集まる」－「とびちる」の、簡単な表現をすることができる。

### (2) 展開 (45分展開)

※本時では、運動についての思考・判断を主として評価する。

時配	学習活動と内容	指導 (○) と評価 (◆)	資料・用具
0	1 体育館使用の約束について全体で確認し、健康観察をする。 ・子供だけで入らない ・窓を開ける ・ファイルや上履きを置く場所 等	○これまでの既習事項なので、子供たちに問いかけることで、子供たちから約束が出てくるようにする。	
3	2 基礎感覚学習をする。 ○リズム太鼓で体ほぐしをする。	○素早くグルーピングができていない子や、肯定的な声を出している子を賞賛し、全	リズム太鼓 CD

1 0	<ul style="list-style-type: none"> <li>・太鼓の回数に合わせて男女でグルーピングをする。</li> <li>○ペアで勇氣100%を踊る</li> <li>・今日のナイスペアを発表する。</li> </ul> <p>3 基礎を高める学習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本時のめあてを確認してから、基礎を高める学習に入る。</li> </ul>	<p>体に広めるようにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○誰と踊っていて良い気持ちになれたか、誰のどのような動きが良かったのかを聞く。</li> <li>○めあてを確認し、ダンスキーワードを意識して運動ができるようにする。</li> </ul>	ラジカセ 学習板
<p>「集まる」－「飛び散る」 グループのテーマにあったよりよい動きを選ぼう。</p>			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○今日のめあてを確認する。</li> <li>○「集まる」－「飛び散る」からどのような動きがあるか考える。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・二人組で右回り→左回り→遠心力で飛び散る動きを知る。</li> <li>・グループで円になり、「集まる」－「飛び散る」の動きをする。</li> <li>・動きを大きくし、「集まる」－「飛び散る」の動き方を知る。</li> <li>・太鼓のリズムに合わせて、ひとまとまりの動きを作ってみる。</li> </ul> </li> </ul>	<div data-bbox="783 651 1155 831" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> <p>今日のダンスキーワードは、「集団の変化」 どんな風に変化するのかな。</p> </div> <div data-bbox="812 831 1241 949" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> <p>ぎゅっと集まって、もっと遠くへ飛び散ってみよう。</p> </div> 	
1 8	<ul style="list-style-type: none"> <li>○「集まる」－「飛び散る」から連想したことを確認する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ポップコーン</li> <li>・クラッカー</li> <li>・花火</li> <li>・火山の噴火</li> <li>・ホッピングシャワー（ぱちぱちするお菓子のようなもの）</li> </ul> </li> <li>○挙げたものの中から班で一つ選び、ひとまとまりの動きをつくる。</li> </ul> <div data-bbox="264 1554 400 1693" style="float: left; margin-right: 10px;"> </div> <div data-bbox="400 1554 740 1720" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px;"> <p>今までやってきた動きはどんなものがあったかな？ どンドン動いてやってみよう。</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○これらの事を出来ている班を賞賛する。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ぎゅっと集まる</li> <li>・ぱっと飛び散る</li> <li>・すばやく集まる</li> <li>・もっと遠くに飛び散る</li> </ul> </li> <li>○「はじめ」－「なか」－「おわり」を意識する。</li> <li>○最後は3秒止まることを確認する。</li> <li>○男女やグループ全員で協力しているグループを賞賛し、広める。</li> <li>○肯定的で温かい声かけをしているグループを賞賛し、広める。</li> </ul> <p><b>【思考・判断②】</b></p> <div data-bbox="770 1738 1299 1816" style="border: 1px solid black; padding: 2px;"> <p><b>自分やグループの題材に応じたよりよい動きを選ぶ。</b></p> </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>○活動が停滞しているグループには、今までの動きのヒントを与える。</li> </ul>	
3 5	<p>4 兄弟グループでひとまとまりの動きを見合う。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ダンスキーワードに戻り、個人では味わえない表現のおもしろさに気付かせる。</li> <li>○テーマにそったよりよい動きをしているかに注目させながら鑑賞させる。</li> </ul>	

4 0	5 本時のまとめと学習カードを記入する。 <input type="checkbox"/> ダンスキーワードを振り返る <input type="checkbox"/> 学習カードに記入する。	<div data-bbox="810 215 1145 353" style="border: 1px solid black; border-radius: 15px; padding: 5px; display: inline-block;">           テーマにあったよりよい動きはどんなものがあったかな？         </div> <div data-bbox="1321 232 1436 264" style="text-align: right;">           学習カード         </div> 
4 5	8 健康観察を行う。	

(3)場の設定

場は設定せずに，体育館を広く大きく使う。

ステージ